

I 事業の概要（地域の実情含む）

漁港が被災し、一名の犠牲者があった。

震災により母親が亡くなった生徒が2学年に在籍している。

平成27年度より継続して震災学習列車を利用し、1泊2日の宿泊学習の一つに位置づけて取り組んできた。1日目に久慈駅から田野畑駅まで震災学習列車の学習を行い、次に宮古市田老地区で「学ぶ防災の学習」を行っている。その後、宿泊地の盛岡市に向かう。2日目は盛岡市内で班別の自主研修を行っている。

II 取組の概要

(1) 事前学習

東日本大震災について、副読本や前年度の資料を活用しながら事前学習を行いこの学習の計画を把握させた。

企業体としての三陸鉄道だけではなく、沿線被災や復興にも注目させながら学習した。

(2) 震災学習・質問事項

三陸鉄道で提供している動画を使い、震災を振り返った。津波の映像だけでなく、震災学習列車に参加した同年代の生徒の感想や引率教員の感想等も含まれていて、見た生徒たちの意欲が喚起された。



震災学習においては、震災の脅威を捉えなおすことだけでなく、復興に向けて粘り強く取り組み、今を生きている人たちに視点をあて考えさせた。

その結果、次のような質問が出された。

震災当日については当時走っていた列車の位置、震災当日の被害状況や困り具合についての質問が出された。

復旧に向けては資材、時間と費用について、乗客数の遷移、困難さについての質問が出された。

(3) 震災学習列車

8:20 学校出発

貸し切りバスにて久慈駅に向かう。

9:00 震災学習列車 久慈駅から乗車

1両編成の列車であった。説明の音量も大きく聞き取りやすい説明であった。

パネルも用意されていて、中学生だけでなく大人にも十分な情報量だった。

野田村の復興状況は三陸鉄道から一望でき、三重の堤防に守られていることが確認できた。

途中、停車し路盤の部分が海側と陸側で異なる設計になっていることの説明を受けた。震災学習列車に乗車することで初めてわかることであった。

多くの犠牲者の方々に祈りを捧げ黙とうを行った後、堀内駅に停車した。あまちゃんの話も聞くことができ、親しみをもち三陸鉄道の学習を続けることができた。

事前に送っておいた、生徒たちから出された質問事項にも後半部分にまとめて答えていただいた。帰校後のまとめ作成に大変役立てることができた。

10:20 震災学習列車 田野畑駅で下車

貸し切りバスは生徒を乗せなくて久慈駅から田野畑駅に向かう。

田野畑駅で生徒を乗せる。

11:15 田老着



11:20 学ぶ防災学習

旧防潮堤の修理が進み、海側の防潮堤の建設が進められている中での見学であった。

実際に防潮堤に上り、被災した町、復興途上にある町を見下ろし、災害の大きさを感じ取った。

たろう観光ホテルにも入ることができ、ここから記録したビデオを見せていただいた。

ここでの学習でも、自分で命を守ることが強調された。生徒たちのしおりのメモ欄も同じ言葉で埋め尽くされた。

12:40 昼食

この後バスにて盛岡に移動した

(4) 事後学習

学習シートを使い、個人のまとめを作成した。

グループのまとめとして模造紙をつかってまとめポスターを作成した。

学級で発表会を行い、班ごとに学習内容と成果を発表した。その様子をDVDにして1学期の三者面談で来校した保護者に見ていただいた。同様にまとめポスターを張り出し、見ていただいた。

ここで作成したまとめポスターは、文化祭での学級展示にも活用し、地域の方々にも学習成果を発信した。

(5) 個人のまとめから

- 「野田の方での線路のつくりかたに凄く工夫してあって、やっぱり被害が大きかったからと思いました。」

- 「犠牲者について知ったからこそ、しっかり避難することが大切なんだと分かった。」
- 「家族を信頼する、津波が来たら絶対逃げるということを徹底してやっておきたいと思った。」

Ⅲ 取組の成果と課題

1 成果

震災学習列車では、実際の被災地を移動しながら見る事ができた。車中から復興状況を把握できる点でも大変優れた企画である。

普段も部活の試合場所として、また、家族との買い物や食事場所として訪れる隣町である。だが日常生活の中では、震災に焦点を当て訪れることは少ない。したがって、生徒たちにとって震災学習列車が新鮮であった。身近な場所であったが震災学習として位置付けることに大変意義のあるものであった。



車中の解説も良く練られており、目の前の状況と照らし合わせ、中学生の心に響くものであった。それゆえ、生徒たちは普段以上に真剣に聴くことができた。

2 課題

震災の教訓を風化させないためにも、復興教育・防災教育を継続発展させることが必要である。本校では中2での実施としているが11日の復興の日にも関連させ発展させていきたい。